

一般公開シンポジウム

13 : 00 ~ 17 : 00 一般公開シンポジウム会場（611号室）

司会：津田 正明（富山大学名誉教授 薬学）

西条 寿夫（富山大学医学薬学研究部）

13 : 00 ~ 13 : 05 **イントロダクション（主旨説明）**

津田正明（富山大学名誉教授 薬学）

13 : 05 ~ 13 : 50 **環境と脳の発達**

津田正明（富山大学名誉教授 薬学）

13 : 50 ~ 14 : 35 **皮質下視覚経路と小児脳発達**

西丸広史（富山大学大学院医学薬学研究部 システム情動科学）

14 : 35 ~ 15 : 20 **子供の家庭環境・生活習慣と心身の健康**

—文部科学省スーパー食育スクール事業等の結果から—

関根道和（富山大学大学院医学薬学研究部 疫学健康政策学講座）

15 : 20 ~ 15 : 30 **休 憩**

15 : 30 ~ 16 : 15 **自閉症児・者の発達・教育上の課題とソーシャルスキルの指導**

水内豊和（富山大学人間発達科学部）

16 : 15 ~ 17 : 00 **精神疾患と環境要因：脳への影響に注目して**

高橋 努（富山大学大学院医学薬学研究部 神経精神医学講座）

17 : 00 ~ 17 : 05 **閉会のあいさつ**

本間生夫（東京有明医療大学）

会員発表

9 : 30 ~ 11 : 15 **第 1 会場 (612号室)**

座長：政岡 ゆり（昭和大学医学部生体調節機能学）

堀 悦郎（富山大学医学部 行動科学）

1. 9 : 30 **健康生成モデルにおいて生活の質と首尾一貫感覚がストレス反応に及ぼす影響 その1 -媒介効果と調整効果-**

今井田貴裕・大浦真一・松尾和弥（甲南大学大学院人文科学研究科）

福井義一（甲南大学）

2. 9 : 45 **痴呆症患者の環境モニタリング 工学的検知からの提案**

出口進也・高塚裕洸・山崎 努（アクソンデータマシン株式会社）

3. 10 : 00 **蒸気吸入が睡眠、生活の質に与える影響**

土屋滋美・小田英志・鈴木 敦（花王株式会社パーソナルヘルスケア研究所）

本間生夫（東京有明医療大学）

4. 10 : 15 **不安感は安静時の呼吸リズムに影響を及ぼす**

加藤明恵（東京有明医療大学大学院）

高橋康輝，本間生夫（東京有明医療大学，東京有明医療大学大学院）

5. 10 : 30 **発声を伴うヨーガ、瞑想による気分および情動状態の変化**

宮田裕光（早稲田大学文学学術院）

6. 10 : 45 **香りによる自伝的記憶**

政岡ゆり（昭和大学医学部生理学部門 生体調節機能学）

渡辺恵子（昭和大学医学部内科学講座 神経内科学部門）

7. 11 : 00 **精神疾患の「D- 細胞仮説」と発症予防**

池本桂子（いわき市立総合磐城共立病院精神科（リエゾン科））

9 : 30 ~ 11 : 30 第2会場 (613号室)

座長 : 松村 京子 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科)

浦川 将 (広島大学大学院医歯薬保健学研究院)

1. 9 : 30 **4歳児の実行機能・セルフレギュレーション能力への教育効果**

青山 翔・松村京子 (兵庫教育大学大学院学校教育学研究科)

岸本記公野 (兵庫県明石市立二見西小学校)

2. 9 : 45 **小学校5年生児童の実行機能を高める教育**

矢野真樹子・松村京子 (兵庫教育大学大学院 学校教育研究科)

3. 10 : 00 **被災地宮城県の小学1 年生における**

セルフレギュレーションの向上に関する研究

山本訓子・松村京子 (兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)

4. 10 : 15 **絵本の読み聞かせ聴取時のNIRSによる前頭葉血流動態の検討**

ー音読時・黙読時との比較ー

森 慶子 (徳島大学医学部保健学科)

余郷裕次 (鳴門教育大学学校教育研究科)

森 健治 (徳島大学医歯薬学研究部子どもの保健・看護学分野)

5. 10 : 30 **看護学生の情動知能と他者とのかかわりに関する研究**

ー専門学校生と大学生の比較ー

石井慎一郎 (自治医科大学看護学部)

大川内鉄二 (武雄看護リハビリテーション学校看護学科)

瀬戸山美和 (福岡医療専門学校看護科)

路川達阿起・佐藤貴紀 (自治医科大学看護学部)

6. 10 : 45 **被虐待経験が攻撃性に及ぼす影響**

ーマインドフルネス傾向の調整効果ー

松尾和弥 (甲南大学大学院人文科学研究科)

福井義一 (甲南大学)

7. 11 : 00 **児童養護施設における幼児の心理・行動状況と**

幼児教育・保育との連携

村松健司 (首都大学東京)

坪井 瞳 (東京成徳大学)

保坂 亨 (千葉大学)

8. 11 : 15 **感情語が豊富な子どもほど向社会的である**

ー小学生の感情理解と向社会性の関係ー

渡邊直美・小林哲生 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)